

## 10 福山市通学路交通安全プログラム

---

福山市通学路交通安全プログラムを次ページ以降に示します。

# 福山市通学路交通安全プログラム

## ～通学路の安全確保に関する取組の方針～

2014年(平成26年) 7月  
福山市通学路安全推進会議

## 1 プログラムの目的

2012年（平成24年）、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、同年8月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容についても関係機関で協議し、対策を講じてきました。

引き続き通学路の安全確保の取組を行うため、このたび、関係機関・団体の連携体制を構築し、「福山市通学路安全プログラム」を策定しました。

本市でも通学路での事故が発生し、通学路の安全確保は最重要課題としており、今後は、本プログラムに基づき、関係機関・団体が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

## 2 通学路の安全推進会議の設置

通学路の安全対策は、安全教育、交通規制、道路整備など対策内容が多岐にわたるとともに、対策の実施主体も、学校、教育委員会、警察署、道路管理者（国、県、市）など多岐にわたります。このような現状を踏まえ、関係機関・団体の連携を図るため、以下をメンバーとする「福山市通学路安全推進会議」を設置しました。

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| ・国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所 | ・広島県東部建設事務所  |
| ・広島県福山東警察署             | ・広島県福山西警察署   |
| ・福山市教育委員会              | ・福山市         |
| ・福山市自治会連合会             | ・福山市PTA連合会   |
| ・福山西交通安全協会             | ・福山北交通安全協会   |
|                        | ・福山市交通指導員協議会 |

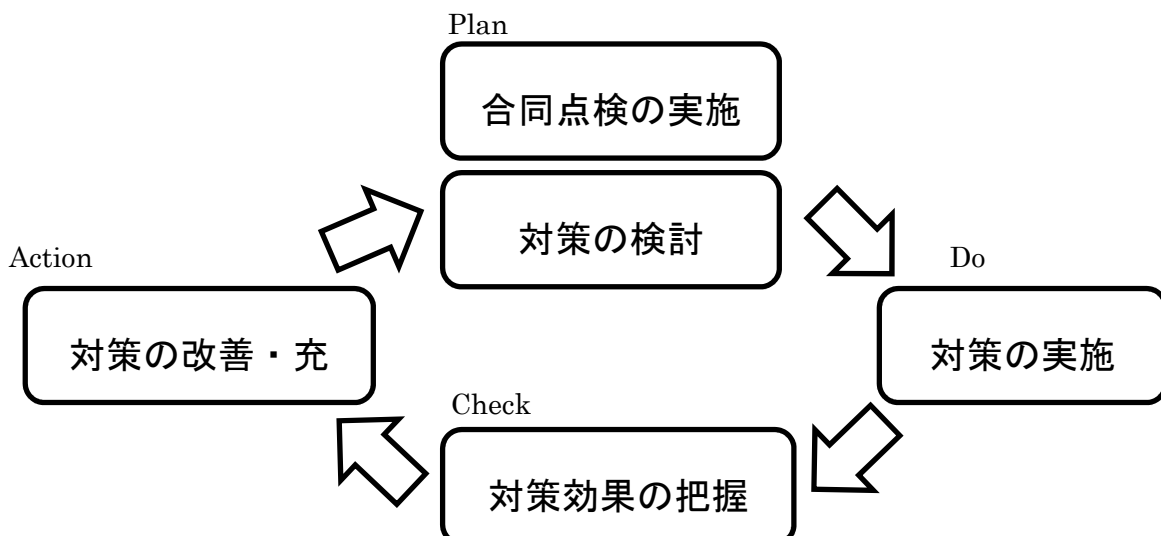
## 3 取組方針

### （1）基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】



## (2) 実施内容

### ① 危険箇所の抽出

学校は、保護者、自治会など地域関係団体・関係者（以下、「関係団体等」という。）の協力を得て、主として交通安全の観点から危険が認められる箇所を抽出し、抽出した危険箇所の内容を教育委員会に報告します。

### ② 合同点検の実施時期等

合同点検は、2年に1回実施します。ただし、必要に応じて、適宜、合同点検を実施することとします。

### ③ 合同点検の体制

小学校ごとに、教育委員会、学校、道路管理者、警察署及び関係団体等による合同点検を実施します。

合同点検実施までの関係機関・団体間等の調整は、教育委員会が、学校からの危険箇所の報告を受けて行います。

### ④ 対策の検討

合同点検を踏まえて、教育委員会、学校、道路管理者、警察署及び関係団体等は、相互に連携を図りながら必要な対策を検討し、対策案を作成します。

### ⑤ 対策の実施

対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

### ⑥ 対策効果の把握

対策実施後の箇所について、実際に期待した効果が上がっているのか等を確認するため、関係団体等へアンケート調査をするなど、対策効果の把握を実施します。

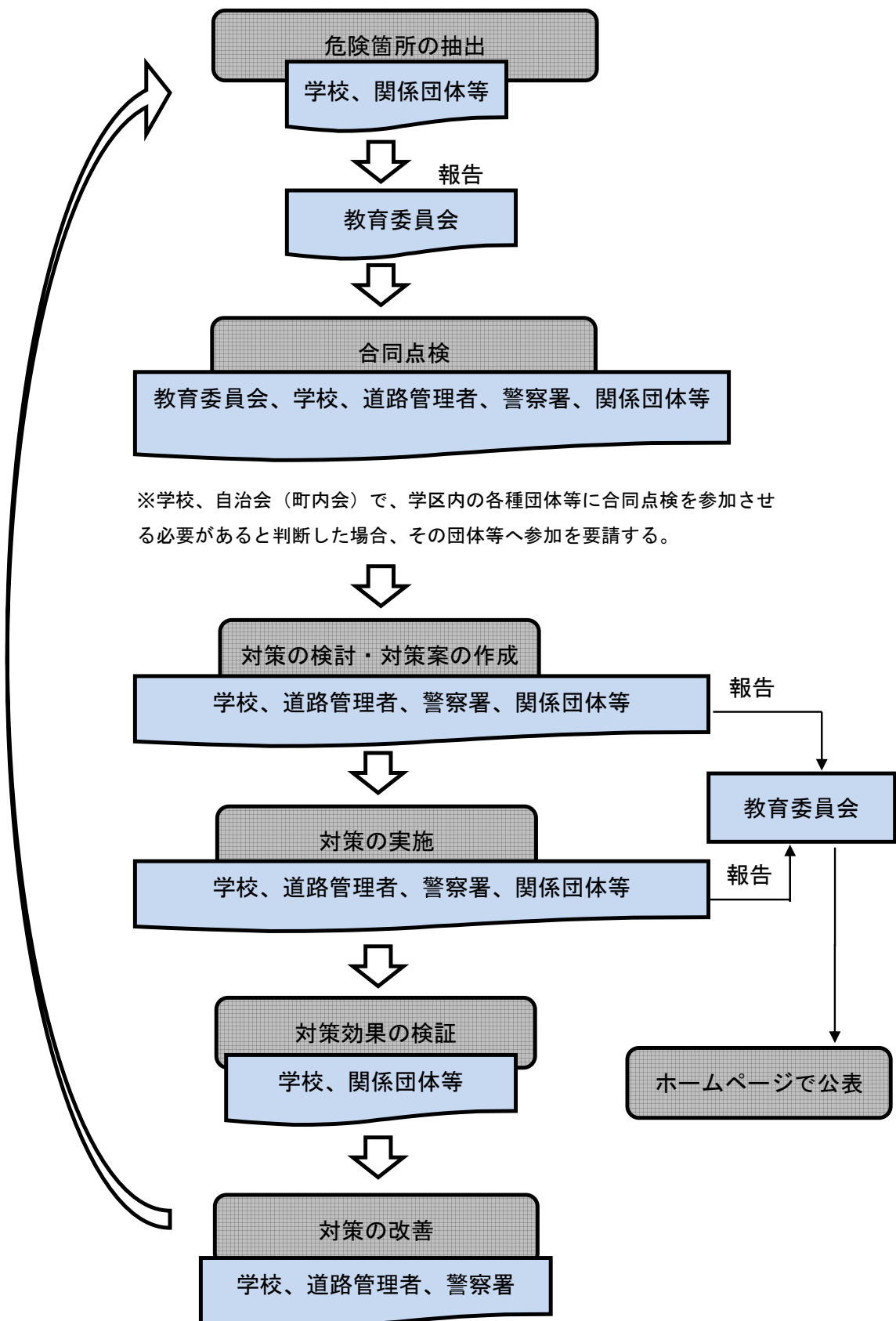
### ⑦ 対策の改善

対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

## 4 箇所一覧表及び箇所図の公表

合同点検実施や対策内容については、教育委員会が、小学校ごとに箇所一覧表及び箇所図を作成し、福山市のホームページで公表します。

# 通学路交通安全確保対策 実施フロー



## 11 福山市通学路安全施設整備マニュアル

---

福山市通学路安全施設整備マニュアルを次ページ以降に示します。

# 福山市通学路安全施設整備マニュアル

2018年7月改訂

福 山 市

## 目 次

1	はじめに	1
2	整備方針	1
3	適用範囲	1
4	本マニュアルにおける用語の定義	2
5	通学路交通安全対策の経緯	3
6	対策フロー	4
7	対策の内容	5



## 1 はじめに

経済の低迷や加速化する少子高齢化に伴う人口減少などにより、行財政状況はこれまでに経験したことのない厳しい環境にある中、持続可能な道路整備を実現していく必要がある。

本マニュアルは、今後、安全な通学路を形成するために必要とされる道路構造をとりまとめ、統一的な整備を進めることを目的として作成したものである。

## 2 整備方針

2012年（平成24年）に、全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、同年8月に各小学校の通学路において、緊急合同点検を実施し、必要な対策内容について、対策を講じてきた。

引き続き取組を着実かつ効果的に実施するため、2014年（平成26年）7月に「福山市通学路安全プログラム」を策定し、プログラムに基づき、関係機関、団体が連携して児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っている。

本マニュアルは、統一的な整備を図るとともに安全な歩行環境を確保するために必要となる整備手法についてとりまとめたものである。

## 3 適用範囲

本マニュアルは、社会資本整備総合交付金における通学路安全対策事業を含む、安全対策事業に適用するものとする。

## 4 本マニュアルにおける用語の定義

●本マニュアルで用いる用語は、以下のように定義する。

### (1) 歩道

縁石、柵により物理的に区画して設けられる道路の部分进行。

### (2) 路側帯（道交法2条第3号の4）

歩道のない道路や、歩道のない側の路端寄りに道路標示（白線）によって区画された部分进行。

### <参考>

#### （道路構造令における用語の定義）

### (1) 歩道（道路構造令第2条第1項第1号）

専ら歩行者の通行の用に供するために、縁石線又はさくその他これに類する工作物により区画して設けられる道路の部分进行。

### (2) 歩道の幅員（道路構造令第11条）

歩行者の交通量が多い道路にあつては3.5m以上、その他の道路にあつては2m以上とするものとする。

### (3) 車道（道路構造令第2条第1項第4号）

専ら車両の通行の用に供することを目的とする道路の部分（自転車道を除く。）进行。

### (4) 車線（道路構造令第2条第1項第5号）

一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分（副道を除く。）进行。

### (5) 路肩（道路構造令第2条第1項第12号）

道路の主要構造部を保護し、又は車道の効用を保つために、車道、歩道、自転車道又は自転車歩行者道に接続して設けられる帯状の道路の部分进行。

## 5 通学路交通安全対策の経緯

◆2012年（平成24年）

通学路緊急合同点検の実施

◆2013年（平成25年）12月6日

「通学路の交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組の推進について」

文部科学省，国土交通省，警察庁より，引き続き通学路の交通安全の確保に取り組むよう，通達が出された。

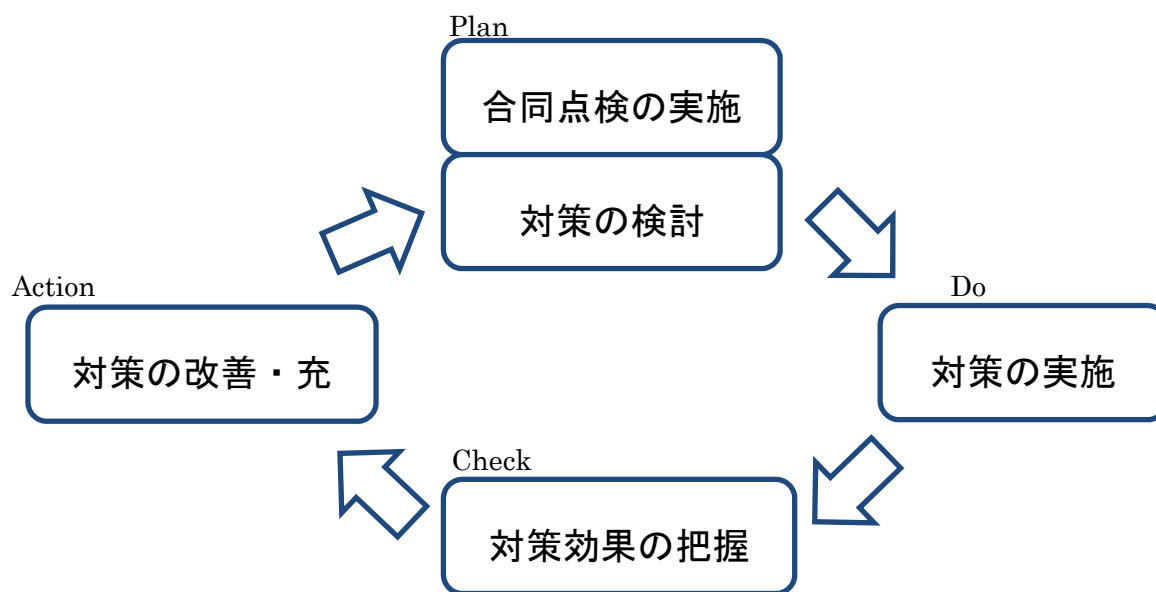
◆2014年（平成26年）7月8日

福山市通学路交通安全プログラム

～通学路の安全確保に関する取組方針～ を策定

◆2014年（平成26年）以降，2ヶ年毎に合同点検を実施

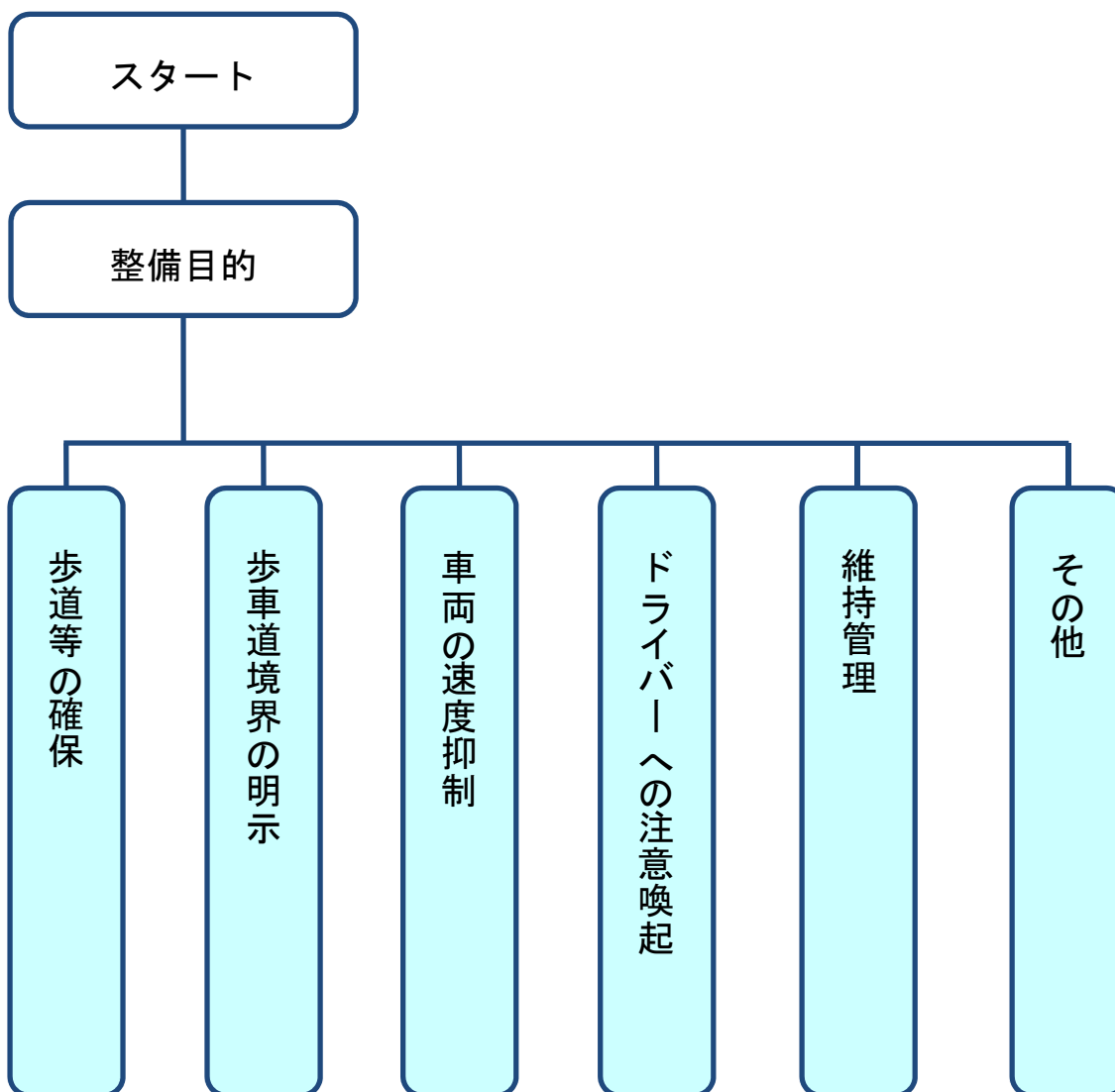
### 【通学路安全確保のためのPDCAサイクル】



関係機関，団体が連携して児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていく。

## 6 対策フロー

決まった幅員の中で可能な対策方法を選択する。  
 施工場所毎に現場条件，地域の同意などを確認すること。



## 7 対策の内容

道路管理者による通学路の交通安全対策として、歩行空間の改善に資する対策を行うものとする。

福山市が行う通学路の安全対策の内訳


対策内容	コード番号	詳細	該当頁
歩道等の確保	1	歩道の設置・拡幅（水路蓋掛け含む）	7
	2	構造物の移設・撤去（標識移設、植栽帯撤去等）による走行空間拡幅	10
	3	路肩（路側帯）の設置・拡幅	11
	4	立体横断施設（歩道橋等）の設置	13
	5	無電柱化（電柱移設を含む）	13
	6	自転車通行空間の整備	14
	7	踏切の拡幅	14
歩車道境界の明示	8	防護柵の設置	15
	9	縁石ブロックの設置	16
	10	路側帯のカラー舗装化	17
	11	車線分離標（ラバーポール）の設置	18
	12	外側線の高度化（高輝度化、リブ付け等）	18
車両の速度抑制	13	ハンプ（イメージハンプを含む）の設置	19
	14	狭さく（イメージ狭さくを含む）の設置	19
	15	シケインの設置	20
	16	中央線の抹消	20

対策内容	コード番号	詳細	該当頁
ドライバーへの注意喚起	17	段差舗装（波状舗装を含む）	21
	18	交差点等のカラー舗装化	22
	19	警戒標識、路面標示等の設置（法定外標識を含む）	23
	20	視線誘導標等の設置	27
維持管理	21	植栽の剪定	28
	22	占用物件の適正化	28
	23	路面標示、外側線の引き直し	29
	24	草刈り、除草対策	30
	25	道路施設（歩道橋、防護柵、舗装等）の修繕	31
	26	除雪対策	31
その他	27	交差点改良	32
	28	視距改良	33
	29	道路反射鏡の設置	33
	30	道路照明の設置	34
	31	バリアフリー化	34
	32	その他	35

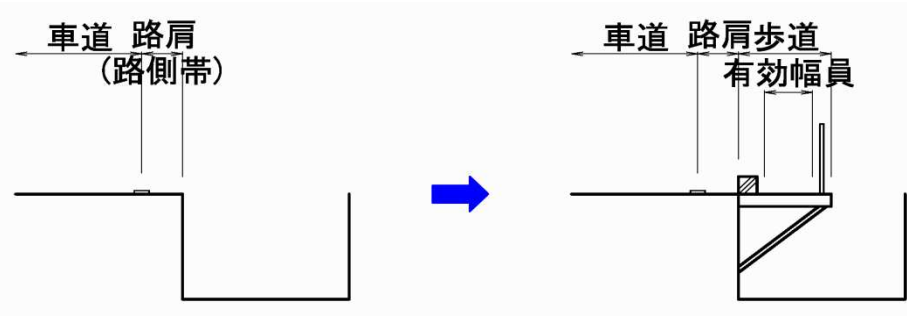

## 《歩道等の確保》

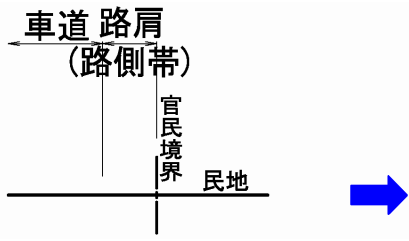
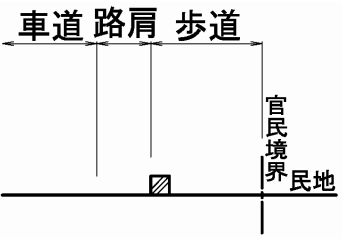
### 1. 歩道の設置・拡幅（水路蓋掛け含む）

1-1	◆水路蓋掛けによる歩道の設置・拡幅
	<p>【対策概要】</p> <p>水路に蓋掛けし、歩道を設置する。（または、歩道幅員を拡げる。）</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>車道 路肩 歩道</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>《対策後》</p> <p>車道 路肩 歩道</p> </div> </div>
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計荷重については、一般部は T-2、車両乗入部は現場条件により決定するものとする。</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者、水利権者の同意が必要。</li> <li>・用水路の管理方法については、水利権者の同意を得る。</li> <li>・個人設置の蓋については、公共用地使用許可の廃止が必要。</li> </ul>
<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> </div> <p>《対策後》</p> <p style="text-align: center;">〈水路蓋掛けによる歩道の新設〉</p>	

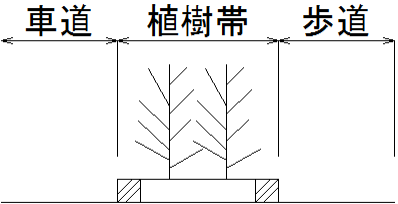
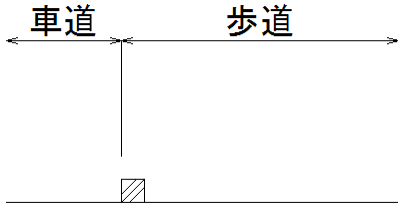
1-2	◆縁石の移動による歩道の拡幅
	<p>【対策概要】</p> <p>歩車道境界の縁石ブロックを車道側に移設し、歩道幅員を拡げる。</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>車道 路肩 歩道</p>  </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>《対策後》</p> <p>車道 路肩 歩道</p>  </div> </div>
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道幅員 4.0m 以上（路肩を含めた最小道路幅員 5.0m 以上）を確保できる場合</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地先地権者の同意が必要。</li> <li>・ 地先の出入口を確保する。</li> </ul>
<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》</p>  <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> </div> <p>《対策後》</p> 	




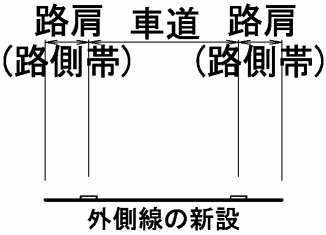
1-3	◆張出し歩道
	<p>【対策概要】</p> <p>水路側に張出し床版を設置し，歩道幅員を拡げる。</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> 
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩道有効幅員 1.0m 以上を確保する。</li> <li>・ 車道と歩道を分離した構造で歩道の拡幅が連続できる場合。</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水利権者の同意が必要。</li> <li>・ 用水路の管理方法については，水利権者の同意を得る。</li> <li>・ 現地の施工条件を確認する。</li> </ul>
<p>【施工事例】</p> 	

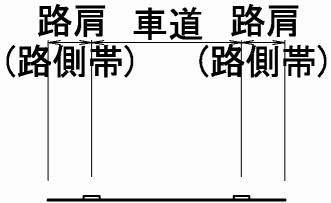
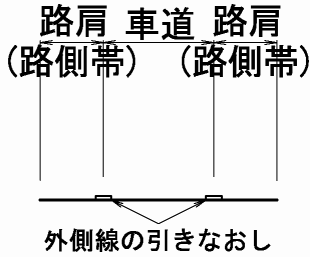
1-4	◆用地取得を伴う歩道の新設
	<p>【対策概要】</p> <p>用地取得により道路用地を拡幅し、歩道を設置する。</p> <p>《対策前》</p>  <p>《対策後》</p>  <p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則、寄付による用地取得のみを対象とする。</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地買収が必要な場合は、別事業での対応を検討する。</li> </ul>

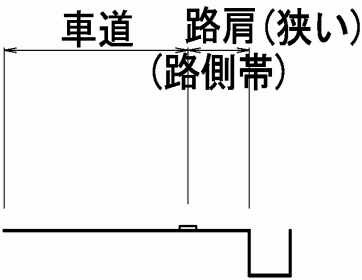
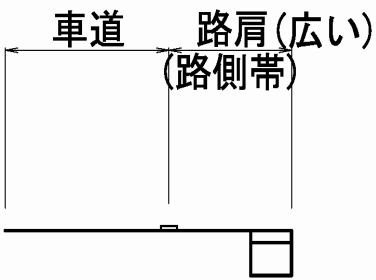


2. 構造物の移設・撤去（標識移設、植栽帯撤去等）による走行空間拡幅

2	◆植栽帯の撤去
	<p>【対策概要】</p> <p>道路上に設置されている植栽帯を撤去し、歩行空間を拡げる。</p> <p>《対策前》</p>  <p>《対策後》</p> 

### 3. 路肩（路側帯）の設置・拡幅

3-1	◆外側線の新設
	<p><b>【対策概要】</b> 外側線を設置して路肩（路側帯）を設け、歩行空間を確保する。</p> <p>《対策前》   </p> <p>《対策後》   </p>
	<p><b>【対策条件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道幅員 4.0m を標準とする。ただし、やむを得ない場合は 3.0m（路肩を含めた最小道路幅員 4.0m）を確保する。</li> <li>・ 最小路肩幅員 0.5m 以上を確保する。</li> </ul>

3-2	◆外側線の引き直し（路肩の拡幅あり）
	<p><b>【対策概要】</b> 外側線を車道側へ引き直し、歩行空間（路側帯）を拡げる。</p> <p>《対策前》   </p> <p>《対策後》   </p>
	<p><b>【対策条件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道幅員 4.0m を標準とする。ただし、やむを得ない場合は 3.0m（路肩を含めた最小道路幅員 4.0m）を確保する。</li> <li>・ 最小路肩幅員 0.5m 以上を確保する。</li> <li>・ 既存の外側線は完全に消去するものとする。</li> </ul> <p>※外側線引きなおしに伴う舗装の施工は可能とする。</p>

3-3	◆水路蓋掛けによる路肩の拡幅
	<p><b>【対策概要】</b> 水路に蓋掛けし、歩行空間（路側帯）を拡げる。</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>車道    路肩(狭い) (路側帯)</p>  </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>《対策後》</p> <p>車道    路肩(広い) (路側帯)</p>  </div> </div>
	<p><b>【対策条件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計荷重については、一般部は T-2、車両乗入部は現場条件により決定するものとする。</li> </ul> <p><b>【確認事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者、水利権者の同意が必要。</li> <li>・用水路の管理方法については、水利権者の同意を得る。</li> <li>・個人設置の蓋については、公共用地使用許可の廃止が必要。</li> </ul>
<p><b>【対策事例】</b></p> <p>《対策前》</p>  <div style="font-size: 2em; color: blue; margin: 0 auto 20px auto;">➔</div> <p>《対策後》</p> 	

#### 4. 立体横断施設（歩道橋等）の設置

4	<b>◆歩道橋の設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 交通量の多い道路を安全に横断するため、歩道橋を設置する。
	<b>【施工事例】</b> 

#### 5. 無電柱化（電柱移設を含む）

5	<b>◆電柱の移設</b>
	<b>【対策概要】</b> 交通の支障となる電柱を移設し、歩行空間の確保や見通しの改善を図る。
	<b>【施工事例】</b>  〈無電柱化〉

6. 自転車通行空間の整備

6	◆自転車通行レーンの設置
	<p>【対策概要】</p> <p>自転車専用の通行レーンを設置し、歩道の安全を確保する。</p>
	<p>【施工事例】</p> 

7. 踏切の拡幅

7	◆踏切の拡幅
	<p>【対策概要】</p> <p>踏切を拡幅し、車両及び歩行者それぞれの通行空間を確保する。</p>
	<p>【対策事例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>《対策前》</p>  </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>《対策後》</p>  </div> </div>

## 《歩車道境界の明示》

### 8. 防護柵の設置

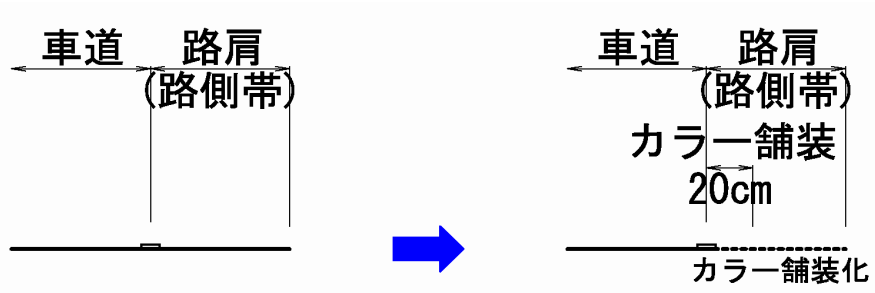
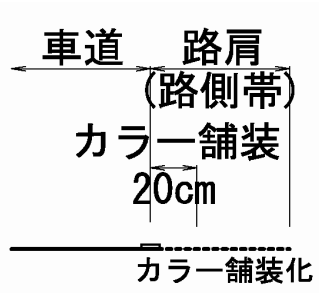
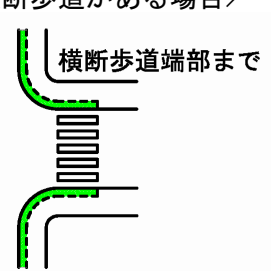
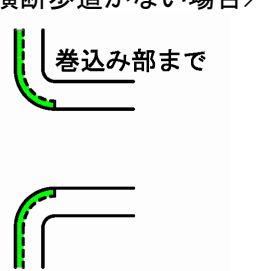

8	◆防護柵の設置
	<p><b>【対策概要】</b> 歩車道の境界に防護柵を設置し、歩車道を分離する。</p> <p>《対策前》   </p> <p>《対策後》   </p>
	<p><b>【対策条件】</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道幅員 4.0m 以上（路肩を含めた最小道路幅員 5.0m 以上）かつ歩道有効幅員が 1.0m 以上（防護柵の連続設置が困難な場合は 0.75m 以上）を確保できる場合。</li> </ul> </p> <p><b>【確認事項】</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地先地権者の同意が必要。</li> <li>・ 地先の出入口を確保する。</li> </ul> </p>
<p><b>【対策事例】</b></p> <p>《対策前》   </p> <p>《対策後》   </p>	

9. 縁石ブロックの設置

9	◆縁石の設置（連続設置）
	<p>【対策概要】</p> <p>歩車道の境界に縁石ブロックを設置し、歩車道を分離する。</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>車道 路肩 (路側帯)</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p>車道 路肩 歩道 有効幅員</p> </div> </div> <p>《対策後》</p>
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車道幅員 4.0m 以上（路肩を含めた最小道路幅員 5.0m 以上）かつ歩道有効幅員が 1.0m 以上（縁石の連続設置が困難な場合は 0.75m 以上）を確保できる場合。</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地先地権者の同意が必要。</li> <li>・ 地先の出入口を確保する。</li> </ul>
	<p>【対策事例】</p> <p>《施工前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; color: blue;">➔</div> </div> <p>《施工後》</p>




10. 路側帯のカラー舗装化

10	◆路側帯のカラー舗装化
	<p>【対策概要】</p> <p>路側帯をカラーリングし、歩行空間であることを明示する。</p> <p>《対策前》</p>  <p>《対策後》</p> 
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路側帯が確保されていること。</li> <li>・路側帯のうち、外側線の横を幅 20cm 以上のカラー舗装（緑色）で路面表示する。</li> </ul> <p>〈横断歩道がある場合〉</p>  <p>〈横断歩道がない場合〉</p> 
<p>【対策事例】</p> 	

11. 車線分離標（ラバーポール）の設置

11	◆ラバーポールの設置
	<p>【対策概要】</p> <p>車道と路側帯の境界にラバーポールを設置し、歩行空間を確保する。</p>
	<p>【対策事例】</p> 

12. 外側線の高度化（高輝度化、リブ付け等）

12	◆外側線の高度化
	<p>【対策概要】</p> <p>外側線の高輝度化やリブ付けを行い、ドライバーに注意喚起する。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>&lt;高輝度化(香川県警資料)&gt;</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>&lt;リブ付け(双葉工業(株)資料)&gt;</p> </div> </div>

## 《車両の速度抑制》

### 13. ハンプ（イメージハンプを含む）の設置

13	<b>◆ハンプの設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 車道の一部を盛り上げて、通過車両の速度を抑制する。  <ハンプのイメージ図>
	<b>【施工事例】</b> 



### 14. 狭さく（イメージ狭さくを含む）の設置

14	<b>◆狭さくの設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 車道を物理的に狭くする（または視覚的に狭く見せる）ことで、通過車両の速度を抑制する。
	<b>【施工事例】</b>  <ラバーポールによる狭さく>  <イメージ狭さく>

15. シケインの設置

15	◆シケインの設置
	<p>【対策概要】</p> <p>車道の線形をジグザグにすることで、通過車両の速度を抑制する。</p>
	<p>【施工事例】</p> 

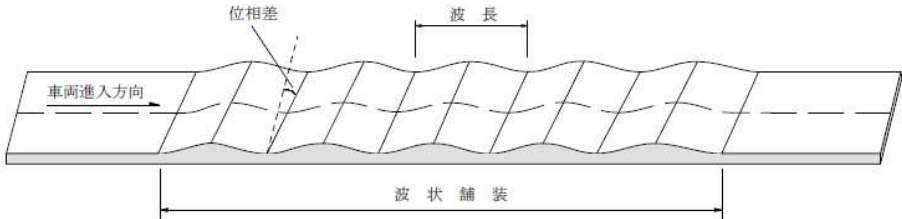
16. 中央線の抹消

16	◆中央線の抹消
	<p>【対策概要】</p> <p>中央線を抹消して2車線道路を1車線化し、通過車両の速度を抑制する。</p>
	<p>【施工事例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>《施工前》</p>  </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">→</div> <div style="text-align: center;"> <p>《施工後》</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">(警視庁資料)</p>

## 《ドライバーへの注意喚起》

### 17. 段差舗装（波状舗装を含む）

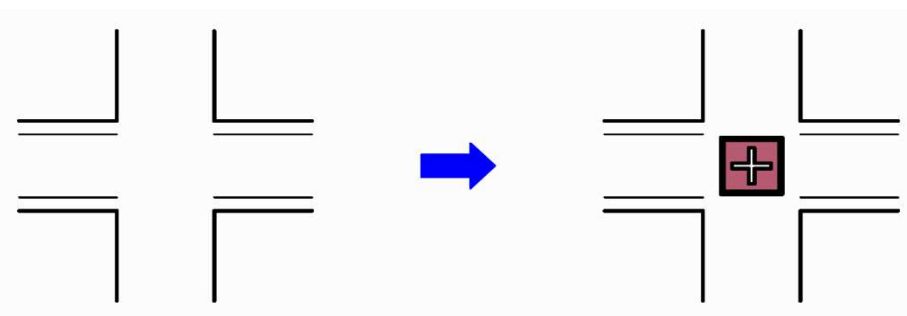
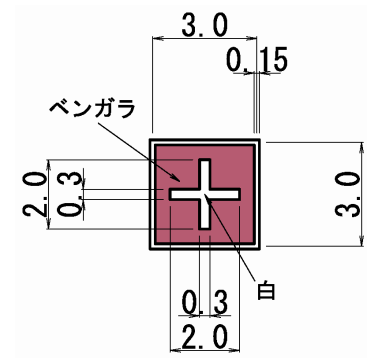

17-1	<b>◆段差舗装</b>
	<b>【対策概要】</b> 意図的に舗装に段差を設け、ドライバーに音と振動を与えることで注意喚起する。  <b>【対策事例】</b> 《対策前》  → 《対策後》 

17-2	<b>◆波状舗装</b>
	<b>【対策概要】</b> 車道に連続した滑らかな波形の凹凸を設け、ドライバーに不快感を与えることで注意喚起する。   〈波状舗装のイメージ図(国土交通省資料)〉

18. 交差点等のカラー舗装化

18	◆交差点のカラー舗装化
	<p>【対策概要】 交差点をカラー舗装化し、ドライバーに注意喚起する。</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> 
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交差点全体をベンガラ色でカラー舗装化する。</li> </ul>
<p>【対策事例】</p> 	

19. 警戒標識、路面標示等の設置（法定外標識を含む）

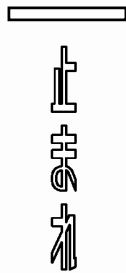
19-1	◆法定外標示の設置（交差点マーク）
	<p><b>【対策概要】</b>                  交差点にカラー舗装を組み合わせたクロスマークを設置し、ドライバーに注意喚起する。</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> 
	<p><b>【対策条件】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー舗装（ベンガラ色）を組み合わせた交差点クロスマークを交差点の中心点に設置する。</li> <li>・使用する色は白色とし、中をベンガラ色で塗りつぶす。</li> </ul> 
<p><b>【対策事例】</b></p> 	

◆法定外標示の設置（文字の強調表示）

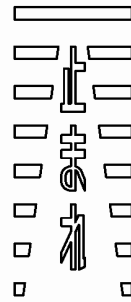
【対策概要】

区画線の文字を強調表示し、ドライバーに注意喚起する。

《対策前》



《対策後》



【対策条件】

- ・「止まれ」文字の強調表示を行う。
- ・使用する色は白色とする。

【対策事例】

19-2



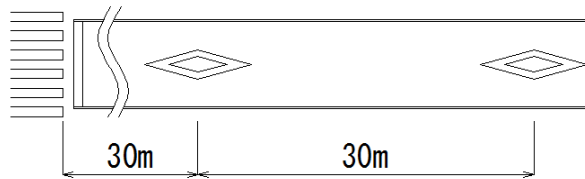


◆注意喚起標示の設置（交差点部）

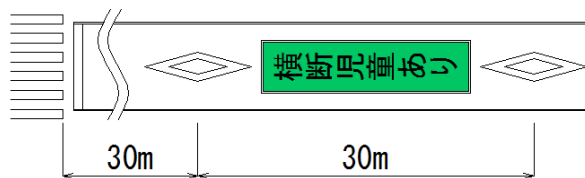
【対策概要】

横断歩道（交差点）の手前に「横断児童あり」の路面標示を設置し、ドライバーに注意喚起する。

《対策前》



《対策後》



19-3

【対策条件】

- ・横断歩道予告の手前にカラー舗装（緑色）を組み合わせた「横断児童あり」文字を設置する。
- ・使用する色は白色とし、中を緑色で塗りつぶす。

【対策事例】



19-4	◆注意喚起標示の設置（単路部）
	<p><b>【対策概要】</b>                  単路部の路面に「児童注意」の路面標示を設置し、ドライバーに注意喚起する。</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; gap: 50px;"> <div style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 150px;"></div> <div style="color: blue; font-size: 2em;">➔</div> <div style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; width: 150px; position: relative;"> <div style="position: absolute; top: -10px; left: 50%; transform: translate(-50%, -100%); background-color: green; color: white; padding: 2px 5px;">児童注意</div> </div> </div>
	<p><b>【対策条件】</b>                  ・使用する色は白色とし、中を緑色で塗りつぶす。</p> <p><b>【対策事例】</b></p> 

19-5	<b>◆通学路看板の設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 通学路看板を設置し、ドライバーに注意喚起する。
	<b>【対策条件】</b> ・学校保健課で対応する。
	<b>【対策事例】</b> 

## 20. 視線誘導標等の設置

20	<b>◆道路反射鏡の設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 歩車道の境界に道路反射鏡を設置し、ドライバーに注意喚起する。
	<b>【施工事例】</b> 

《維持管理》

21. 植栽の剪定

21	◆植栽の剪定
	<p>【対策概要】</p> <p>通行の死角の原因となっている植栽を剪定し、見通しを確保する。</p>
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持管理業務により実施する。</li> </ul>
	<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <span style="font-size: 2em; color: blue;">➔</span>  </div> <p>《対策後》</p>

22. 占用物件の適正化

22	◆占用物件の適正化
	<p>【対策概要】</p> <p>道路区域内において不法に占用している工作物または設置物を撤去または是正することで、通行者の安全を向上させる。</p>
	<p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持管理業務により実施する。</li> </ul>
	<p>【対策事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無許可で設置されている側溝蓋（鉄板蓋）の是正</li> <li>・歩道上に駐輪されている自転車の撤去</li> <li>・道路上に設置されているプランターの撤去</li> </ul>

23. 路面標示、外側線の引き直し

23	◆外側線の引き直し（路肩の拡幅なし）
	<p>【対策概要】 経年劣化等により消えかけている外側線を引き直す。</p> <p>《対策前》    外側線が消えかけている</p> <p>《対策後》    外側線の引きなおし</p>
	<p>【対策条件】 ・道路修繕事業により実施する。</p>
	<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》   </p> <p>《対策後》   </p>


24. 草刈り、除草対策

24	◆草刈り
	<p><b>【対策概要】</b>                  通行の死角の原因となっている植栽を剪定し、見通しを確保する。</p>
	<p><b>【対策条件】</b>                  ・道路維持管理業務により実施する。</p>
	<p><b>【対策事例】</b>                  《対策前》</p>  <p style="text-align: center;">↓</p> <p>《対策後》</p> 

25. 道路施設（歩道橋、防護柵、舗装等）の修繕

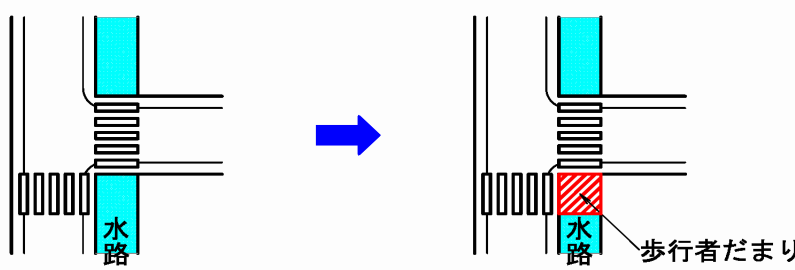

25	◆防護柵の修繕
	【対策事例】 経年劣化した道路施設を修繕する。
	【対策条件】 ・道路修繕事業により実施する。
	<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》</p>  <p style="text-align: center;">➡</p> <p>《対策後》</p>  <p style="text-align: center;">〈防護柵の修繕〉</p>

26. 除雪対策

26	◆凍結防止剤の配布
	【対策概要】 除雪対策として凍結防止剤を配布する。
	【対策条件】 ・道路維持管理業務により実施する。
	<p>【対策事例】</p> 

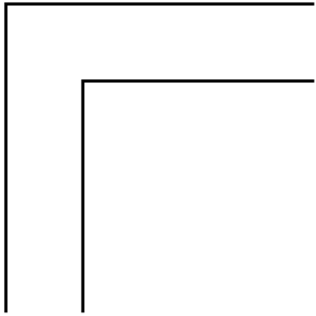
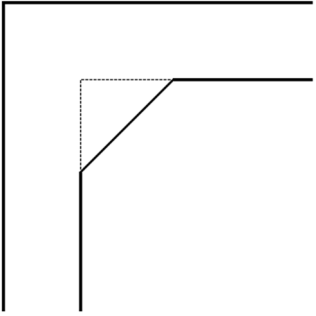
《その他》

27. 交差点改良

27	◆たまり場の設置・拡幅
	<p><b>【対策概要】</b> 横断歩道の待避所となるたまり場を設置（拡幅）する。</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> 
	<p><b>【対策条件】</b> ・ 現地の施工条件を確認する。</p> <p><b>【確認事項】</b> ・ 隣接する横断歩道との整合を図る必要がある。 ・ 水利権者の同意が必要。 ・ 用水路の管理方法について、水利権者の同意を得ること。</p>
<p><b>【対策事例】</b></p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p>  <p style="text-align: center;">〈縁石の移設によるたまり場の拡幅〉</p>	



28. 視距改良

28	<b>◆隅切りの設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 交差点に隅切りを設置し、視距を改善する。  <b>《対策前》</b>  <b>《対策後》</b> 



29. 道路反射鏡の設置

29	<b>◆道路反射鏡の設置</b>
	<b>【対策概要】</b> 見通しの悪い交差点に道路反射鏡を設置する。  <b>【対策事例】</b> <b>《対策前》</b>  <b>《対策後》</b> 

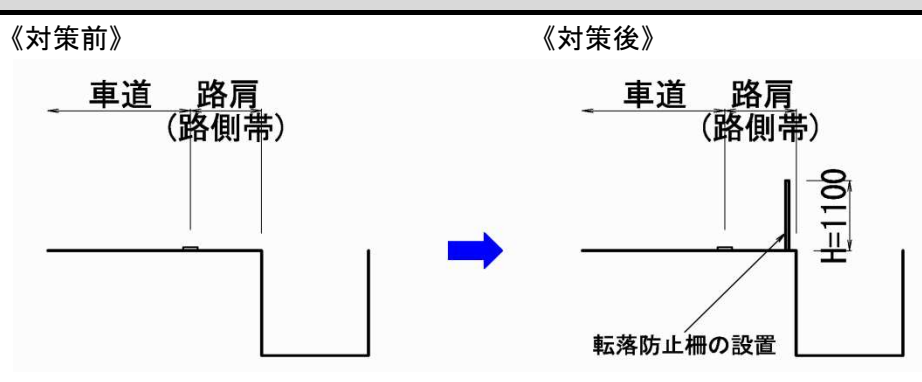

30. 道路照明の設置

30	◆街路灯の設置
	<p>【対策概要】</p> <p>街路灯を設置し，薄暗い道路の視距を確保する。</p>
	<p>【施工事例】</p> 

31. バリアフリー化

31	◆歩車道境界の段差解消
	<p>【対策概要】</p> <p>歩車道境界の段差を小さくし，躓きによる転倒防止及び車椅子通行の円滑化を図る。</p>
	<p>【施工事例】</p> <p>《施工前》</p>  <p style="text-align: center;">➡</p> <p>《施工後》</p> 

32. その他

32	◆転落防止柵の設置
	<p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p>  <p>【対策条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地の施工条件を確認する。</li> <li>・ 転落防止柵は路面上から 1.1m の高さを標準とする。</li> </ul> <p>【確認事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地権者、水利権者の同意が必要。</li> <li>・ 用水路の管理方法について、水利権者の同意を得ること。</li> <li>・ 地先の出入口を確保する。</li> </ul>
	<p>【対策事例】</p> <p>《対策前》 <span style="margin-left: 200px;">《対策後》</span></p> 

2015年（平成27年）6月 制定  
2018年（平成30年）7月 改訂